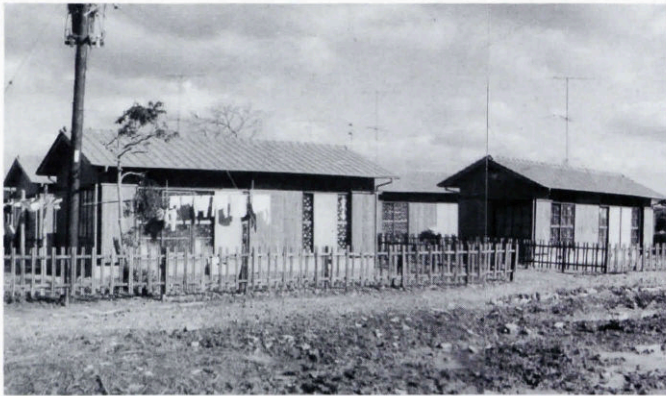


# あ・の・こ・ろ

～なつかしの一枚写真～



昭和39年12月、旧啓迪校舎跡に建築された町営住宅の写真です。1戸約10坪の小住宅を15戸建築し、家賃は一月900円。間取り・設備等の面では、子ども部屋には2段ベッドが備え付けられるなど評判が良かったようです。

## 新春経済講演会

一月二十二日(土)、商工会主催の新春経済講演会が油谷町文化会館で行われました。NHK解説委員、今井義典先生の「正念場の日本経済と世界」と題した講演に、約九十名の方が熱心に聴講されました。



## 「一人の人間に一つの人権」

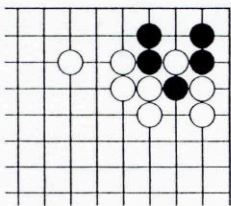
1月25日(火)、社会同和研修会が中央公民館で行われました。「差別のない平等な社会」は、誰もが願うことであり、当然行われなければならないことです。



演壇 語りいど、そして、ぬくもりと  
西村朋之先生

▶講演をいただいた山口市立湯田小学校教頭の西村朋之先生

※正解は13ページ



詰碁 ■ 出題 武宮 正樹  
黒先生き(五手まで)  
● ヒント: 白のダメツマリを突いて。三分で一級、二分以内で有段者。



子どもの様子がおかしいことに気づいたら、何をいつ飲んだのか、容器の残量などを見てどのくらいの量を飲んだのかを手エックし、それから「吐かせるか、吐かせないか」を判断します。

化粧水やオーデコロン、香水、整髪剤などの化粧品の場合なら、水を飲ませてから口を開けさせ、舌の奥を指で押さえるようにして吐かせ、その後すぐに病院へ。

日焼け止め剤は、吐かせずに牛乳を飲ませます。口紅、クリーム、乳液、ベビーオイルは、少量であれば心配はあ

## 暮らしのワンポイント

好奇心が強く、目についたものを何でも口に入れてしまう幼児の誤飲事故が多発しています。

誤飲事故の中でも特に気をつけなければならぬのが、化粧品や洗剤を飲んでしまった場合です。

化粧品や洗剤には多くの化学物質が含まれていて中毒を起しやすい、的確に応急処置を行わないと大変なことになります。

### 子どもの誤飲②

## 化粧品・洗剤の場合

りませんが、大量に飲み込んでしまった場合は「中毒110番」(☎0990・50・2499) か最寄りの救急病院に電話をかけ、指示をおぎましよう。

洗剤は毒性が強く、命にかかわる危険があります。漂白剤、トイレ用洗剤、排水パイプ用洗剤、カビ取り剤など、強い酸性やアルカリ性のものは、吐かせることで再びのどや食道を痛めてしまうので、絶対に吐かせてはいけません。すぐに救急車を呼ぶか、病院に駆けつけましょう。子どもの意識がない場合も同様です。

食器用洗剤、洗濯用合成洗剤、クレンザー、石鹸、シャンプー、リンスは、水を飲ませてから吐かせ、病院へ。いずれの場合も、残っている薬品や容器、吐かせた時は、吐いた物も一緒に保存して医師に見せ、適切な処置を受けることをお勧めします。

